

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	アイディ日立
住 所	茨城県日立市久慈町6-10-17
電話番号	0294-85-8620

事業所番号	0810200808
管理者名	原 祥功
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		40
①1日の平均労働時間が7時間以上		点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		60
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方 (※)		15
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)	5	

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上 (※)		0
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	2	

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	点
1事例以上ある場合:	10点	

(VI) 経営改善計画		0
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	点
期限内に提出していない場合:	-50点	

(VII) 利用者の知識・能力向上		10
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	点
1事例以上ある場合:	10点	

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	135	点 / 200点
----	-----	----------

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

## (Ⅰ) 労働時間

前年度（7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	12788.5	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,054	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.1	時間
-----------------------------	---------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

## (Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,328,816	円	利用者に支払った賃金総額	9,578,024	円	収支	1,750,792	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前々年度（6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,613,016	円	利用者に支払った賃金総額	9,953,065	円	収支	1,659,951	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前年度（7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,849,747	円	利用者に支払った賃金総額	13,279,154	円	収支	4,570,593	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

## (Ⅲ) 多様な働き方

前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

## ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

## ②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

## ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
--------------------------------	--------------------------

## ④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

## ⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

## ⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

## ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

## ⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

## (Ⅳ) 支援力向上

前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

## ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 障害者の就労支援に関する基礎的研修	
研修講師 職業リハビリテーション部 人材育成企画課	
実施日・受講者数 12月17日 1人	

## ②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

## ③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

## ④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input type="checkbox"/>
※商談会等名	
主催者名	
日時 月 日	
内容	

## ⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 R2年3月1日	
人事評価制度の対象職員数 5名	
うち昇給・昇格を行った者 5名	
当該人事評価制度の周知方法 掲示 社内通知	

## ⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

## ⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

## ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

## (Ⅵ) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 アイディ日立
住 所	茨城県日立市久慈町6-10-17
電話番号	0294-85-8620

事業所番号	0810200808
管理者名	原 祥功
対象年度	令和7年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：株式会社HMC 鮎川工場 住所：茨城県日立市鮎川町1丁目2-55 実施日程：月～金（固定なし） 実施内容：梱包資材の加工</p> <p>●組立（釘打ち、糊付け、検品、結束 等） →請負内容は時期によって変化、また新規内容の相談もあり話し合いの上、臨機応変に請けている 利用者（実施人数）～13名 ※体調や精神安定の状況により人数の変動あり</p> <p>&lt;目的&gt;</p> <p>近年、一般就労への移行においては、専門的なスキルの有無以上に、基本的な作業態度や社会人としてのマナーが十分に身につけていないことが課題として指摘されている。その為、施設外就労では、実務経験を積むだけでなく、挨拶・報告・連絡・相談などの基本行動、時間管理、職場内での適切なコミュニケーション等、社会人として求められる基礎的能力の習得にも重点を置いて支援を行っていく。また、企業担当者様と当事業所指導員が連携し、利用者一人ひとりの特性や課題を共有しながら、就労に向けた可能性を見出し、強みの伸長および課題の改善に向けた支援の明確化を目指す。これにより、利用者が自らの能力を適切に発揮できる環境を整備するとともに、一般就労への移行を現実的な目標として捉えられるよう支援体制の強化を進めていく。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>実際の職場環境に近い状況下で作業を行うことにより、利用者一人ひとりが就労に必要な技能を着実に習得しつつあることが確認できている。日々の業務を通じて個々の課題に応じた支援を実施した結果、出勤率の安定化や作業態度の改善・維持が見られ、全体として就労意欲の向上が認められる。また、作業品質への意識、報告・連絡・相談の実施、作業手順の理解など、実務に直結する能力についても向上が見られた。一方で、利用者の課題としては、作業中の集中力の持続、製品の品質確認に対する意識の不足、業務遂行における責任感の甘さ、ならびに適切な意思疎通の不足等が挙げられる。これらの点については、今後の就労定着を見据えた重要な課題であり、引き続き個別支援の充実および環境調整を行いながら改善を図る必要がある。</p> <p>また、支援を行う指導員においても、利用者の特性理解、指示内容の明確化、声かけの質の向上など、支援技術の更なる向上が求められる。利用者の成長に応じて、支援者自身が専門性を高め、より適切かつ効果的な支援体制を構築していくことが今後の課題である。総括として、施設外就労は利用者の実践的能力を高める上で有意義な機会となっており、今後も成果の積み重ねと課題の改善に向けた取り組みを継続していくことが重要である。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>全体</p>  <p>木材カット</p>  <p>組立作業</p> 
---	---

## 連携先の企業等の意見または評価


いつもお仕事、本当にお疲れ様です。皆さん一人ひとりが、自分の持ち場に率先して取り組んでいる姿をととても頼もしく感じています。説明をしっかりと聞き、周囲と適度なコミュニケーションを取りながら進めていただけているので、現場の雰囲気も非常に良いです。今後は、さらなるステップアップとして「製品や部材の丁寧な取り扱い」を全員で意識していきましょう。細かい部分まで心を配ることで、ミスが減り、より質の高いものづくり（生産性）に繋がります。皆さんのこれからの成長に期待しています。

連携先企業名	(株)HMC 鮎川工場	担当者名	荻原
--------	-------------	------	----

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 アイディ日立	事業所番号	0810200808
住所	茨城県日立市久慈町6-10-17	管理者名	原 祥功
電話番号	0294-85-8620	対象年度	令和7年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>2/26 (木) 『利用者向けのビジネスマナー研修』 講師：(株)ビジネスヒーローズ ビジネスマナー講師 金田 様 15:00~16:00 受講者：サービス管理責任者 坏 → その後、伝達研修として利用者向けに実施 実施日：3/6 (金) 15:00~16:00 メインとしてはマナースキルというよりはビジネスマナーの心得という視点で研修を行っている。作成してもらったレジュメを使用しながら実際の事業所での利用者間の関わりについて現状を伝えながら実施している</p> <p>&lt;目的&gt;</p> <p>一般就労への移行を見据え、職場環境において他者と協調して働くための実践的なマナーとコミュニケーションスキルの向上を図る。 社会人としての基礎となる挨拶や身だしなみ、報・連・相の重要性を再確認し、相手に配慮した適切なコミュニケーションを体得することで、職場内でのクレームや誤解を未然に防ぐ能力を身につける。周囲との円滑な連携が、個々の作業効率の向上と安定した就労継続に繋がることを理解し、職業能力の底上げを目指す。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>研修実施後、日常の行動において顕著な変化が見受けられている。具体的には、朝礼時の挨拶に活気が生まれ、職場全体の活力が向上したほか、職員や他の利用者に対して相手を思いやった配慮ある声掛けが増えています。また、実務面においても「報告・連絡・相談（報連相）」の意識が浸透し、情報の共有が以前よりもスムーズに行われるようになりました。今年度は利用者間のコミュニケーションに起因する摩擦や、感情の不安定さが作業に影響する場面が課題となっておりましたが、研修を通じて固定観念を排し、他者を尊重する意識が芽生え始めている。今後もこれらの良好な変化を継続させ、一般就労への移行を見据えたビジネスマナーの定着と、対人スキルのさらなる向上を支援していきたい。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>伝達研修</p> 
---	--

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>障がいのある利用者の方が、事業所内や一般就労先でコミュニケーションに困らないようなビジネスマナーを習得させたいとの希望に沿ってビジネスマナー研修をさせて頂きました。障がいという特性やこれまでの経験等を事前に聞かせて頂き、その上で、実践的に使えるように具体的なケースバイケースを踏まえたセミナー内容となっております。</p> <p>伝達研修後、職員の方から真剣に研修を受けておられるとの感想を頂きました。今回は初歩的な内容でしたが、継続的に研修を行って頂きたいとの要望がありましたので、少しずつレベルアップを図れるような研修内容にしていきたいと思っております。</p>	
連携先企業（担当者）	株式会社ビジネスヒーローズ ビジネスマナー講師 金田修治

## 利用者からの意見・評価

<p>ビジネスマナー研修に参加して、仕事に対する姿勢や考え方を改めて見つめ直すことができました。私はつい相手の反応を深読みしてしまい、悪い方に考えてしまう癖があります。でも、今回の研修を通して「自分の解釈だけで判断すると誤解やトラブルに繋がる可能性がある」と気づき、ハッとしました。これからはもっと前向きな気持ちで周囲と接していきたいです。周りの方への気遣いや言葉遣いを大切にしながら、より良い関係を築けるように頑張ります。</p>
--